



平成26年4月23日

各 位

会社名 古野電気株式会社
代表者 代表取締役社長 古野幸男
(コード番号 6814)
問合せ先 常務取締役経営企画部長 井澤亮三
(TEL 0798-63-1017)

通期連結業績予想値と実績値との差異および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

平成26年1月14日に公表しました平成26年2月期の通期連結業績予想値と本日発表の実績値との差異および繰延税金資産の取崩しについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成26年2月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 前回発表予想値(A) | 百万円 75,500 | 百万円 2,300 | 百万円 2,700 | 百万円 1,500 | 円 銭 47.55 |
| 今回発表実績値(B) | 75,666 | 1,492 | 2,396 | △ 660 | △ 20.92 |
| 増減額(B-A) | 166 | △ 808 | △ 304 | △ 2,160 | |
| 増減率(%) | 0.2 | △ 35.1 | △ 11.3 | △ 144.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成25年2月期) | 71,605 | 1,218 | 2,142 | 1,564 | 49.61 |

2. 差異の理由

円安による為替の好影響が継続したことにより、売上高は予想値を維持した一方で、船用事業・産業用事業ともに市場における競争が厳しさを増したことにより、営業利益、経常利益は、いずれも予想値を下回りました。また、上記の減益理由に加えて、以下の理由で繰延税金資産の一部を取り崩したことなどにより、当期純利益は前回予想値を大幅に下回りました。

3. 繰延税金資産の取崩しについて

当社は、平成26年3月25日付で適時開示した防衛省に対する費用の過大請求案件に関して、現在、防衛省の特別調査に協力しております。これによる来期以降の当社業績への影響は現時点では不明ですが、重要な影響を及ぼす可能性があるため、今後の繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、古野電気単体が計上している繰延税金資産の全額を取り崩すことといたしました。

以 上